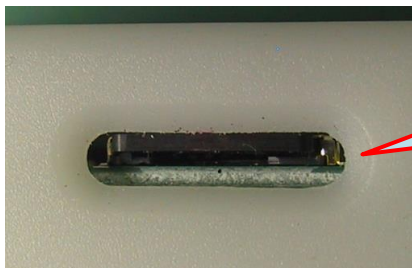


電源電圧	2.7~3.3V (単4×1.5V×2本)
消費電流	30~40mA (SDカードの記録および、ブザー音の有無により異なる)
動作継続時間	サンプリング速度(1秒/1分)の選択によって異なる。 1秒の場合:新しい電池の使用で24時間以上、連続測定可能 1分の場合:同様に2ヶ月以上、連続測定可能
加速度センサー	MEMS構造 2G未満

【電池およびマイクロSDカードの実装方法】

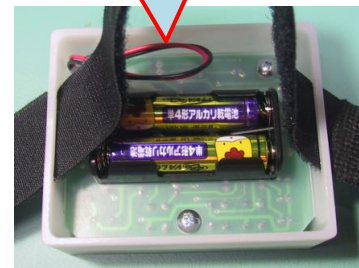
1. 単4、1.5V電池を2本(3V)、電池ボックスにセットする。極性に注意して下さい。
2. 電源スイッチOFFの状態、2Gバイト(GB)のマイクロSDカードをSDカードソケットに真っ直ぐに挿入する。カチッと音がするまで慎重に押し込みます。

電池ボックス
単4×1.5V×2本
極性に注意のこと



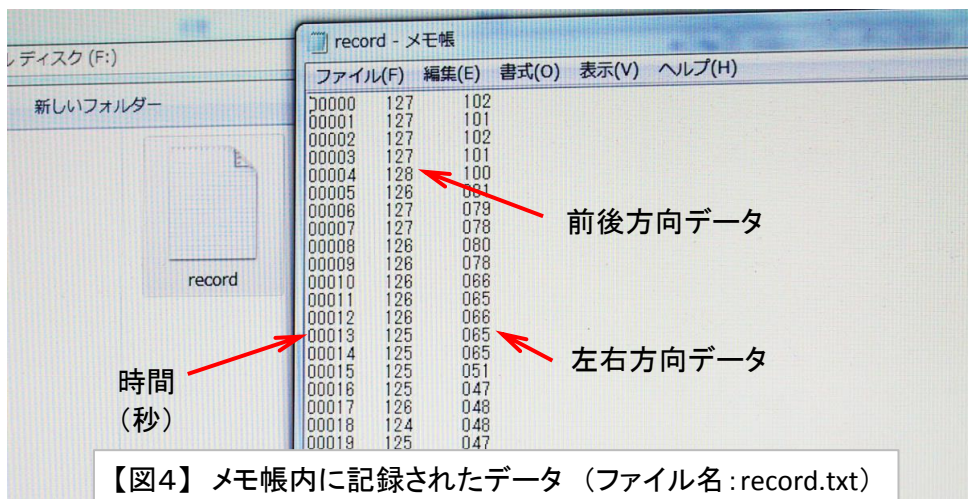
【図2】SDカードソケット

マイクロSDカード
..挿入時はまっすぐ慎重に挿入
(写真は実装済み)



【図3】電池ボックス

3. SDカード内には「record.txt」というファイル名で「メモ帳」が記録されています。

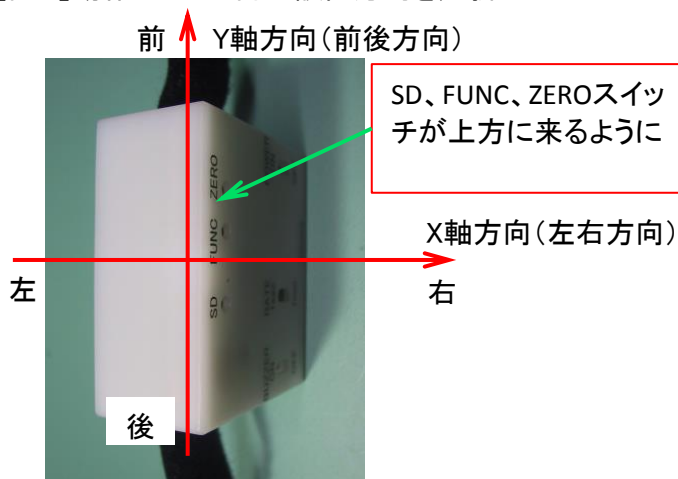


【図4】メモ帳内に記録されたデータ (ファイル名: record.txt)

データは左側から 時間sec、前後値(0~256)、左右値(0~256)の順で出力される。

4. 装置の設置/装着は通常、SDスイッチ、FunctionスイッチおよびZeroスイッチが上方になるようにします。前後左右方向の決め方は自由です。

【図5】動作モニター計の設置方向を定義



【図6】動作モニター計の装着例

